

2016年版

中小企業白書

未来を拓く 稼ぐ力

中小企業庁編

中小企業白書

未来を拓く 稼ぐ力

中小企業庁編



2016年版

中小企業白書

未来を拓く 稼ぐ力

表紙デザインコンセプト：大きな力

中小企業が大きな存在でありますことを“見える化”したデザインです。

中小企業という言葉には、大企業は大きな（強く凄い）もの、中小企業は小さい（大企業と比べ弱い）もの、という大小の言葉に惑わされ、産業の本質や未来とは異なる連想を生んでいる事もあるかと思えます。中小企業の本質を捉えた良い言葉が生まれると、21世紀国内産業活性化への発明（大きなきっかけ）となると思い、中小企業それぞれが、細やかで繊細かつダイナミックな大きな力・存在である事が判る様な、強く美しい新しい概念となる言葉、日本の産業や国自体のブランディングが今必要であると自身は捉えます。

過去・現在・未来を繋ぐ白書の上には、意識としてはまだないかも知れないまだ見たことのない、しかしハッキリとした、日本の地図・道を描く事が必要であると想い、中小企業が尊く大きな力であることを多くの人々のハッキリとした意識となつてゆく様、デザインをと考えました。

沢山の光る中小企業が存在する日本。これからは世界へも見えてゆき大きな信頼となり世界中からの依頼も増えてゆく。その様な見えない意識を表現し、大きく導く表紙となればと想いました。

(高橋 正実氏 デザイン)

中小企業庁 編